

はじめに

平成29年11月、国立女性教育会館（NVEC）は開館40周年を迎えました。NVECが設立されたのは1975年に開催された国際婦人年世界会議から2年後の1977年でした。国際婦人年世界会議をきっかけに国内の女性運動が活発になり、女性の社会進出の機運が高まってきたころです。それから40年、NVECは女性教育や男女共同参画に関する様々な学習を提供してきました。国内にも男女共同参画／女性センターが数多く設立され、センターと女性団体やグループ、行政機関、企業等が連携して地域で様々な取組みが進められています。

『NVEC実践研究』第8号は「女性活躍と地方創生」をテーマとしています。現在、日本では少子高齢化が進み人口減少社会と言われていますが、中でも地域の活性化が大きな課題となっています。持続可能な豊かな地域社会を創造するためには、多様な人材が地域に関わり、それぞれの力を活かしながらネットワークを作って地域の課題解決を進めていくことが不可欠です。そのために女性の活躍は、今後、ますます求められることでしょう。

第8号では、女性の活躍促進と地域創生について、これまでの女性の活躍を進める政策の流れや地域の連携の在り方を論じた論文を掲載しました。また、全国各地で実践されている多様な事例を取り上げ、若い人をターゲットにした取組み、地域の安心安全を進めるための医療分野や災害分野における女性活躍の取組み、女性の起業を支援することによって地域を活性化する取組みなどの創意・工夫に溢れた新しい事例を紹介しています。その他、40周年記念事業をはじめとしてNVECが今年度実施した事業も掲載しました。

地域で女性の活躍や男女共同参画社会の推進に関わっている女性関連施設・女性団体のみなさま、行政担当者のみなさま、企業のみなさま、このテーマに関心を持つ多くのみなさまに幅広くご活用いただければ幸いです。

NVECは、40周年をひとつの節目として、女性の活躍をよりいっそう推進するため、今後も男女共同参画の推進機関として、充実・深化した事業の展開をより積極的にはかってまいります。引き続き温かいご指導をいただきますよう、お願いいたします。

独立行政法人国立女性教育会館 理事長 内海 房子